

Patient Record 《アレルギー免疫療法》

福澤内科・皮膚科クリニック

以下の事項につき、理解されましたら、Yes に○をして下さい。

氏名： 平成 年 月 日

(治療が受けられない方：重症の気管支喘息、悪性腫瘍、免疫系に影響を及ぼす全身性疾患、ステロイド剤使用中、12歳未満、65歳以上、スギ花粉飛散期)

- ①アレルギー症状を治したり、長期にわたり症状を抑える可能性があります。
症状が完全に抑えられない場合でも、症状を和らげることが期待できます。 . . . Yes
- ②すべての患者さんに効果が期待できるわけではありません。 . . . Yes
- ③服用してすぐに効果が出るお薬ではありません。 . . . Yes
- ④アレルギーを投与することから、アレルギー症状がおこる可能性があり、まれに重篤な症状(アナフィラキシー)が発現する可能性があります。 . . . Yes
- ⑤アナフィラキシーが発現した場合に備え、家族のいる場所や日中の服用をして下さい。 . . . Yes
- ⑥服用する前後2時間程度は、激しい運動、アルコール摂取、入浴等を避けて下さい。 . . . Yes
- ⑦投与開始初期(約1カ月)は、主に口腔内の症状(腫脹)が多く出現します。 . . . Yes
- ⑧症状の改善を認めても、直ちに治療を中止すると症状が再発する可能性があり、治療は長期間(3～5年)かかります。 . . . Yes
- ⑨花粉症の症状を問わず、スギ花粉が飛散していない時期も含め、毎日服用して下さい。 . . . Yes
- ⑩本剤投与開始日(本日)は、アナフィラキシー対策として、投与後30分間は院内にいて下さい。 . . . Yes